

特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会 第14回 理事会議事録

- 開催日時：2024年5月24日 金曜日 13:30~14:30
- 開催場所：IKEBIZ 4階（法人事務所）及びZoomを活用したオンライン会議システム
- 理事総数：5名
出席した理事の数 4名：岩熊 徹・名古屋 美鳥・宮崎 弘行・林 俊雄
表決委任者 1名：青木 美恵

その他オブザーバーとして、2024年理事就任予定の宇都宮由美氏が参加

- 審議事項
第1号議案：理事の選任について
第2号議案：令和5年度事業報告
第3号議案：令和5年年度決算報告 ※) 鑑査報告書添付
第4号議案：令和6年度事業計画（案）
第5号議案：令和6年度活動予算（案）

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

定刻に至り、司会者が開会を宣した。本日の出席者数の報告があり、定款31条にもとづき理事会が定足数を満たし成立したことが告げられた。なお定款33条により本会の議長には岩熊徹氏を選出。続いて、議事録署名人について、林 俊雄氏と宮崎 弘行氏の2名が選任され、いずれも異議なく承認された。議事運営は資料をもとに事務局宮崎 弘行氏より説明され、各議案について審議された。また監事の門脇 雅人氏より報告された決算監査報告が代読され、事業執行と会計報告が妥当である旨、報告された。その後、議長が議場に対し、挙手による採決を求めたところ、当理事会において審議された全議案に対し、参加理事全員が異議なく、定時総会に付議されることが議決された。なお議決の詳細は下記のとおり

(審議事項)

第1号議案：理事選任の件

役員任期満期による、本年役員の改選として、岩熊徹氏・名古屋美鳥氏・宮崎弘行氏・林俊雄氏・青木美恵氏の5名が理事として再任、宇都宮由美氏が理事として新任、門脇雅人氏が監事として再任する旨報告され、2024年7月1日からの新役員として就任することが、出席者全員の賛成により異議なく了承された。その後開催する理事会で、理事長として名古屋美鳥氏、副理事長に宮崎弘行氏を、全理事の一致をもって選出することが、参加理事全員の賛成により了承された。

第2号議案：令和5年度事業報告

令和5年度の事業内容について報告された。その後、議長より裁決を求めたところ、参加理事全員が意義なく議決した。

第3号議案：令和5年年度決算報告

作成された決算報告についての説明が行われ、事業執行と会計報告が妥当である旨、報告がなされた。その後、議長より裁決を求めたところ、参加理事全員が意義なく議

決した。

第4号議案：令和6年度事業計画（案）

作成された令和6年度事業計画についての説明が行われ、概ね、この程度の事業規模の達成を目指すべきことが提案され、その後、議長より裁決を求めたところ、参加理事全員が意義なく議決した。

第5号議案：令和6年度活動予算（案）

上記事業計画を達成するための活動予算が紹介された結果、令和6年度予算については、黒字展開するべき予算が提案された。その後、議長より裁決を求めたところ、参加理事全員が意義なく議決した。

（質疑等）

6. その他報告事項

審議終了後、引き続き、宮崎弘行氏より次の3点の報告が行われた。

1. チャリティコンサート開催の件
2. 55回日本子どもの本研究会全国大会参加の件
3. タガログ語翻訳プロセスの件

以上、この議事録が正確であることを証します。

2024年5月24日

議長 岩熊 徹



議事録署名人 林 俊雄



議事録署名人 宮崎 弘行



2024年5月24日

特定非営利活動法人「シニアの再チャレンジを支援する会」
第14回 理事会 議案書

日時 : 5月24日(金) 13時30分～

場所 : 「IKEBIZ 4階又はZoomを活用したオンライン会議システムによる開催」

総会議案 : 次の通り

審議事項

- 第1号議案 : 理事の選任について
- 第2号議案 : 令和5年度事業報告
- 第3号議案 : 令和5年年度決算報告
- 第4号議案 : 令和6年度事業計画(案)
- 第5号議案 : 令和6年度活動予算(案)

報告事項

1. チャリティコンサート開催の件
2. 55回日本子どもの本研究会全国大会参加の件
3. タガログ語翻訳プロセスの件



以上

第1号議案

理事の選任について

変更年月日 変更事項	役名	(フリガナ) 氏名	住所又は居所
令和6年7月1日 再任 (代表変更)	理事 (新理事長)	(ナゴヤ ミドリ) 名古屋 美鳥	
令和6年7月1日 再任	理事 (新副理 事長)	(ミヤザキ ヒロユキ) 宮崎 弘行	
令和6年7月1日 再任 (代表変更)	理事 (旧理事 長)	(イクマ トル) 岩熊 徹	
令和6年7月1日 再任	理事	(ハヤシ トシオ) 林 俊雄	
令和6年7月1日 再任	理事	(アオキ ヨシエ) 青木 美恵	
令和6年7月1日 新任	理事	(ウツノ ミヤユミ) 宇都宮 由美	
令和6年7月1日 再任	監事	(カトワキ マサト) 門脇 雅人	

- *) 理事任期満了に伴う、2024年理事の選任は次のとおりです。
 - ①再任 全理事・監事は再任となります。
 - ②新任 宇都宮 由美さんが新任されます。
 - ③選任の時期、定款15条により、7月1日からの任期となります。

- *) 理事長及び副理事長の選任について
理事長には名古屋美鳥氏、副理事長に宮崎弘行氏を選任予定です。

- *) 個人情報保護の観点から、住所記述省略しています。

第2号議案

令和 5 年度事業報告

1 事業の成果

令和5年度は新型コロナウイルスの影響から開放され、回復の兆しを実感する年となりました。3本柱の事業のうち、教育事業は前年同様、地域連携事業としての「あむあむネット教室」を開校、但し講師の体調の影響もあり、教室はオンライン活用などで継続いただきましたが、翌年の継続については課題が残りました。マッチング事業としての新規案件はなく、実績を残す事はできませんでした。自主運営事業としては、フィリピンに本をおくる会の活動を中心に次の活動を展開しました。

- ①活動支援コンサートはさいちゃれ初めて企画運営するイベントとして5年ぶりに開催しました。当日は会場の入場制限数211名の支援者の皆様をお迎えすることが出来ました。また来年には姉弟デュオ・レ・クワッシュを迎えて開催を予定します。
- ②資金活動である「あむあむネット即売会」は大宮アップルハウスでの2回のみで開催となり、千早会場を活用出来ないことにより減額となりました。今後は代替会場の確保が課題です。
- ③紙芝居コンクールでは、制作を支援するSPMスタッフの結婚・出産が続き、十分な支援体制が作れなかったこともあり1作品のみの参加となりました。
- ④本年度翻訳のプロセスは、CHAT GPTを活用する事により、日本語から英語翻訳経由での効率的な英語翻訳が可能となりました。結果、長く止まっていた新規絵本の翻訳作業がようやく進むようになりました。なおこの翻訳については現地SPMマリスの支援グループによる校正を得て完結することを条件としています。さらに、翌年には支援の要請を私立中学高校と交渉をしており、マッチすれば、強い支援体制を構築することが可能となります。
- ⑤現地支援として従来月3万円の支援をしていましたが、長く据え置いたボランティア報酬値上げの為、9月より月4万円に改定しました。また老朽図書館の修繕として、マンガ図書館の扉修復・マガタ図書館の屋根修繕・トソ図書館のひび割れた入り口と壁の修繕を実施しましたが、いずれも応急処置であり、マガタ図書館のリフレッシュ工事は、翌年に持ち越しました。

昨年より開始したインド ourschool支援は2回目の発送を行いました。助成金支援が得られなかったため、資金的に厳しく、今後の支援は助成金受領を前提に進めるようにいたします。

最後に本年度の助成金の状況は、5件の申請を行い、1件の取得もありませんでした。活動にとって、助成金による支援は大きな役割を占めるため、翌年は本年以上に積極的に申請活動を進めてまいります。

第2号議案

令和5年度事業報告

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【1,965】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
実地見学・実習体験のための事業	あひまネットワーク教室の開催	4月～翌年3月の毎月4回	千早教室/ 保谷教室/ オンライン教室	1人	講座受講者	7名	129
その他目的を達成するためのインフラの構築と整備	会員情報の登録とネットワークの構築(活動通信発行)	11月(年1回発行)	ネットワーク上で の準備	5人	活動支援者	約300名	99
国際協力活動の事業として(フィリピン)	フィリピンに本をおくる会の活動支援のためのネット即売会開催	7月・12月	大宮(7pp)w)	各10人	活動支援 いただく お客様	各会70名 程度	235
	フィリピンに本をおくる会活動支援コンサート開催	10月	自由学園 明日館講 堂	22名	活動支援 者	来場者211 名	507
	絵本の翻訳と寄贈事業(翻訳は通年/寄贈は年1回)	6月 年1回 発送	翻訳作業 はネット 上/発送作 業は浦和	翻訳支援 約8名 発送支援 5名	フィリピ ンマガタ 地区の子 供達	図書館来館 する現地の 子(1日約 52名)	409
	現地図書館運営支援事業	通年	フィリピ ンラト ン・マガ タ・マン ガハン図 書館	現地団体 SPM及 びボラン ティア約 10名	現地3つ の図書館 の運営支 援	SPMスタ ッフ及びボ ランティア 約10名	491
	ICTを活用した国際協力支援事業(紙芝居参加支援)	7月(年 に1回開 催)	ネットを 活用した 活動支援	2名	紙芝居参 加する子 供と指導 するSPM メンバー	現地の子供 達約30名 /指導するS PMメンバ ー10名	42
国際協力活動の事業として(インド)	インド Our school への子ども教育支援と女性支援の為に支援品発送	2月	インドピ ハール州 ブッダガ ヤ	1名	Our school に通う子 供と女性	50名	52

*) 2 その他の事業の実績はありません

第3号議案

令和 5 年度決算報告（活動計算書・財産目録）

令和5年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人 シニアの再チャレンジを支援する会

（単位：円）

科	目	小計・合計
【A】	経常収益	
	1 受取会費	70,000
	2 受取寄附金	547,000
	3 受取助成金等	0
	4 事業収益	1,347,170
	5 その他の収益	10,000
	経常収益計	1,974,170
【B】	経常費用	
	1 事業費	
	(1) 人件費	150,000
	(2) その他経費	1,815,296
	事業費計	1,965,296
	2 管理費	
	(1) 人件費	30,000
	(2) その他経費	118,259
	管理費計	148,259
	経常費用計	2,113,555
	当期経常増減額【A】－【B】・・・①	-139,385
【C】	経常外収益	
【D】	経常外費用	
	税引前当期正味財産増減額①+②・・・③	-139,385
	法人税、住民税及び事業税・・・④	
	前期繰越正味財産額・・・⑤	1,027,580
	次期繰越正味財産額③－④+⑤	888,195

(*その他事業なし)

令和5年度 財産目録

（単位：円）

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
	1 流動資産			
	現金預金		1,015,755	1,015,755
	手元現金	76,575		
	ゆうちょ銀行普通預金	191,312		
	ゆうちょ銀行当座預金	47,868		
	ゆうちょ銀行定期預金	700,000		
	流動資産合計・・・①			1,015,755
	固定資産合計・・・②			
【A】	資産合計①+②			1,015,755
【B-1】	負債の部			
	1 事流動負債			
	未払金		112,560	127,560
	未払金	112,560		
	買掛金			
	預り金		15,000	
	その他預り金	15,000		
	源泉徴収税	0		
	流動負債合計・・・③			127,560
	固定負債合計・・・④			
【B-1】	負債合計③+④			127,560
【B-2】	正味財産合計【A】－【B-1】			888,195

*) 当財産目録は、所定手続後、内閣府NPO法人ポータルサイトにおいて公表します。

5

第4号議案

令和 6年度事業計画（案）

1. 事業実施の方針

2024年度活動は次のとおり事業を計画し推進します。

- ①プロジェクト事業としては、フィリピンに本を送る会の活動事業におけるマガタ第2図書館の再建には、所有権の問題など解決するべき問題が多く、翌年以降の課題として繰り延べる。但し喫緊の課題として、安心安全に利用できる図書館へのリフレッシュ・老朽化した書籍のリフレッシュを目指します。
- ②フィリピンに本をおくる会の活動を資金活動は、あむあむ即売会を年間4回の開催、ニットづくり教室の開催（保谷教室）、ボランティアコンサート開催（1回）等により前年同様、積極的な活動を展開します。
- ③タガログ語の本作りの活動は、翻訳準備の為に英語翻訳など、順天高校の支援が決定しました。その他支援の拡大を積極的に展開します。
- ④インドOurschool支援事業については助成金の獲得を前提に事業の拡大を計画します。助成金の獲得なしの場合、最低限の支援にとどめます。
- ⑤サイト構築等、支援事業については、新規2件の支援受託を目指します。
- ⑥マッチング事業としては、現時点では未定ですが、新規案件と協業先の開発を目指します。
- ⑦社会活動の為に再教育事業は、年間を通して可能であることを前提に、IT教育を中心に講義を計画します。
- ⑧さいちゃれ活動推進の為に、助成金申請活動は、前年同様積極的に展開します。またさいちゃれ活動の紹介と新規会員加入の為に広報活動は積極的に推進します。

第4号議案

令和 6 年度事業計画 (案)

2. 事業の実施に関する事項
特定非営利活動に係わる事業

(事業費の総費用【3,324】千円)

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範囲 及び予定人数	支出額 (千円)
(1) 職業能力開発のための再教育 訓練事業	・IT技術の実務講座(基礎編) 12回 ・IT技術の実務講座(応用編) 8回	2024/4/1～ 2025/3/31	豊島区公的施設及 び会議室	1名	RSSC現役生中心に 〔6名×20回×1,000〕	108
(2) 社会教育のための授業やセミ ナーの開催事業	・講座未定(年3回予定) 女性のための講座・高齢でもがんがる講座等	2024/4/1～ 2025/3/31	豊島区公的施設及 び会議室	3名	RSSC現役生中心に 〔10名×3回×1,500 〕	45
(3) 実地見学・実習体験のための事 業	(さいちやれサロン) ・あむあむニット教室開催 年12回 1コース開校 保谷教室 月2回×12ヶ月 *嶋田先生体調回復迄保谷教室のみ開講	2024/5/1～ 2025/3/31	嶋田先生宅	1名	一般市民等不特定 多数 〔6名×12か月×月2 回/無料〕	171
(4) その他目的を達成するためのイン フラの構築と整備	1. 会員情報の登録とネットワークの構築事業 ・活動通信発行(年2回)1回当たり300部印刷 (6月・12月)	2024/4/1～ 2025/3/31	区施設及び関連機 関施設	5名	活動支援を頂くサ ポートメンバー約300 名	343
	2. 外部研究機関との連携及び活動 ①プロボノ支援ネットワーク構築(HP作成)2件 ②事業支援(DB作成)1件 ③サイト運営・DB更新サポート 1件	2024/4/1～ 2025/3/31	テレワーク対応/オ ンサイト	1名	(HP作成/DB作成10 万円・月次サポート5千 円×12ヶ月/その他HP 作成2件@5万円)	88
	3. 就活・起業のマッチング情報の提供 ・2022年はミドルス キルレベルを対象とした、マッチングプロセスの充実を推進 する。 新規マッチング提携 2件	2024/4/1～ 2025/3/31	区施設及び関連機 関施設	2名	一般市民等不特定 多数	20
(5) 国際協力活動の事業として(1) フィリピン	1. 翻訳絵本の寄贈事業 ・Marizグループ翻訳謝礼(@300×100冊)/校正(@50×200冊) 4万円 ・絵本購入等(1000冊×1,000) 10万円 *通常品	2024/4/1～ 2025/3/31	KATESALON及び ネットワーク上	5名	フィリピンマガタ山岳 地帯の子供たち(3箇 書館合計毎月1,150 名が利用)	140
	2. 現地図書館運営支援事業 *図書館運営費(48万円)/翻訳支援(5万)ボランティア報酬 100PHP →150PHPへ(月1万アップ) ・絵本発送(3.6万×2)/現地訪問支援(15万)/通常修繕費(3 万)	2024/4/1～ 2025/3/31	フィリピン現地(絵本 の発送:金子活動代 表宅)	5名	フィリピンマガタ山岳 地帯の子供たち及 び現地支援する SPMスタッフ10名	732
	3. ICTを活用した国際協力支援事業 ・紙芝居コンクール参加支援(絵の具・用紙・現地発送費 用)6万(前年5.5万) ・紙芝居YOUTUBE作品製作 5作品(@10,000) 5万	2024/4/1～ 2025/3/31	ネット上での活動支 援	2名	フィリピンマガタ山岳 地帯の子供たち及 び現地支援する SPMスタッフ	110
	4. あむあむニット販売活動(フィリピンに本をおくる会の活 動支援) ・大宮アップルハウス(年2回):売上目標60万(前年50万) ・千早KATESALON(年2回):売上目標20万(前年16万) ・エンガワショップ常設店:売上目標3万(前年1.7万) ・その他販売会開催チャレンジ:売上目標10万 *2024年よりkatesalon利用できないため、代替会場の確保 が課題です。	2024/4/1～ 2025/3/31 (大宮7月・12月/ 千早9月・3月)	・大宮アップルハウ ス ・千早KATESALON ・エンガワショップ	販売会参加各約 10名	ニット製品を購入し、 活動支援頂く皆様	332
	5. 支援コンサート開催(フィリピンに本をおくる会の活動支 援) 10月13日(日)明日館で開催決定	2024/10/13 14:00開演	明日館	約20名	活動支援いただく皆 様/230名	435
	6. 現地図書館・絵本リフレッシュプロジェクト ・老朽図書を更新:目標400冊@500=20万円 ・老朽図書館のリフォーム作業 300,000 (予算によって、第1/第2/第3三つの図書館のリフォーム実 施)優先順位としてはマガタ第2図書館を優先)	2025/3/1～ 2025/3/31	フィリピン現地(絵本 の発送:金子活動代 表宅)	5名	フィリピンマガタ山岳 地帯の子供たち(3箇 書館合計毎月1,150 名が利用)	500
(5) 国際協力活動の事業として(2)イ ンド	1. インドOurschool支援(年1回支援品発送) ・絵本・女性支援品等の寄贈 10万(前年9.4万)	2024/4/1～ 2025/3/31	事務局長自宅	2名	インドビハール州 ブッダガヤの子供・ 女性 約50名	300

第5号議案

令和6年度活動予算（案）

令和6年度 活動予算書（その他事業がない場合）

（単位：円）

科	目	小計・合計
【A】	経常収益	
	1 受取会費	165,000
	2 受取寄附金	836,800
	3 受取助成金等	1,000,000
	4 事業収益	1,960,000
	5 その他の収益	10,000
	経常収益計	3,971,800
【B】	経常費用	
	1 事業費	
	(1) 人件費	0
	(2) その他経費	3,324,288
	事業費計	3,324,288
	2 管理費	
	(1) 人件費	0
	(2) その他経費	133,600
	管理費計	133,600
	経常費用計	3,457,888
	当期経常増減額 【A】 - 【B】 . . . ①	513,912
【C】	経常外収益	
【D】	経常外費用	
	税引前当期正味財産増減額 ①+② . . . ③	513,912
	法人税、住民税及び事業税 . . . ④	
	前期繰越正味財産額 . . . ⑤	888,195
	次期繰越正味財産額 ③ - ④ + ⑤	1,402,107

（収益）

- 1) 2024年度会員20名を目指します（現時点で17名）
- 2) 寄付金収益特定寄付前年+30万を目指します。（前年54.7万）
- 3) 助成金獲得 100万を目指します。（前年申請 5件 0円）

（費用）

- 1) 現地図書館・老朽図書のリフレッシュプランとして50万を計画
- 2) フィリピン訪問支援（12月）15万を計画

監査報告書

令和6年5月15日

特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会

理事長岩熊 徹 殿

監事 門脇 雅人 

私は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、月次の報告書を確認し、また理事から業務の報告を聴取し、必要と思われる監査手続きを用いて、業務執行の妥当性を検討しました。

2 監査意見

- (1) 事業報告等の監査結果
 - 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大

な事実は認められません。

(3) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

報告事項

1. チャリティコンサート開催の件

2023年には、醍醐さん他に出演いただき、5年ぶりのチャリティコンサートを開催することができました。また2024年には次のコンサート開催を予定しますので、積極的なご支援・ご参加よろしくお願いたします。



チャリティコンサート開催のご案内ポスター

当日はコンサート売上、あむあむ販売会収益、寄付金等により、36万の収益となりました。この収益は、現地図書館建替支援・運営支援に充当させていただきます。ご支援いただきました皆様にご感謝申し上げます。

(コンサートの収支状況)

チャリティコンサート	
コンサート収入	693,000
あむあむ販売	52,200
寄付金	90,800
収入	836,000
支出	469,413
収益	366,587
来場者総数	211名
(対応要員)	
さいちやれ	8
あむあむ	13
その他	1
	22名



コンサートの模様

金子さんを囲む出演者の皆様



熱唱する醍醐さんの生徒さん



2024年コンサートは、左記のとおり、10月13日、自由学園 明日館講堂で開催します。

報告事項

2. 55回日本子どもの本研究会全国大会参加の件



こどもの本研究会参加の件/7月29日(土)・7月30日(日)

- ・前回資料を参考に準備のため、資料としては大分細かい資料となりました。次回は展示用には、もう少しシンプルな資料とし、詳細は配布資料として準備するにしたいと思います。(他の団体展示も大分シンプルになっていました。)
- ・当参加資料展示などについては、長くご支援をいただき井上様に1から10迄ご支援をいただきました。今後ともご支援頂けますようよろしくお願いいたします。

第56回全国大会は、下記の日程にて行われます。本年はさいちゃれのみでの参加となりますので、ご支援頂ける方はぜひご支援ください。

(56回開催)

- ・期日 2024年7月27日・28日(全国大会)
- ・会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
場所センター棟101(1日目は小ホールのロビー展示です。)

3. タガログ語翻訳プロセスの件

順天高校の皆様、翻訳プロセスの内

1. 原稿の英語翻訳支援
2. 本づくり支援

にご参加頂くことになりました。なおこの支援は、授業の一環で実施され、1年を通しておおよそ8名の生徒さんが参加されます。

プロセスフロー

(新規絵本をタガログ語に翻訳するプロセス)



(翻訳に参加される順天高校の皆様)